



## 【春日井市位置】

愛知県の北西部、名古屋都市圏の北東部

## 【高蔵寺ニュータウン位置】

春日井市の東部に位置し、JR名古屋駅まで約26分と高いアクセス性を有しています。

春日井市  
名古屋市

## 書のまち春日井！～小野道風生誕伝承地～

## 春日井市における高蔵寺ニュータウン



## 【春日井市の概要】

人口 311,748人（平成28年10月1日現在）

面積 92.78km<sup>2</sup>

鉄道 JR中央本線、名鉄小牧線などが市域を通る。中でも高蔵寺駅の利用が1日約5万人と最も多い。

道路 東名高速道路や名古屋第2環状自動車道、中央自動車道のほか、国道19号、302号などの幹線道路が市域を通り、充実した交通網。

## 特色

その① 平安時代の三跡の一人「小野道風」生誕の地と伝えられ、書の美術館である「道風記念館」が整備。

その② サボテン苗生産が全国の約80%を占めており、実生（みしょう）サボテン生産日本一。

その③ 毎年全国各地から剣士が集う剣道の聖地となり、「剣道のまち春日井」としても知られる。

## 【高蔵寺ニュータウンの歴史】

高蔵寺ニュータウンは、日本で最も早い時期に計画的に整備された大規模住宅地であり、『日本三大ニュータウン』にも数えられます。平成30年にはまちびらきから50周年を迎え、道路や公園、住宅は老朽化しつつあるものの、成熟した資産を形成し、緑豊かで広々とした空間が広がり、居住環境は良好、中心部の商業地は平日でもにぎわいを見せています。

## 昭和40年代 高蔵寺ニュータウン創生期の写真



## 【高蔵寺ニュータウンでの取組】

高蔵寺ニュータウンの初期の入所者が一斉に高齢化を迎えるといった課題に対し、高蔵寺ニュータウンが「いつまでも安心して快適に住むことができるまち」であり続けるために、夢と希望を抱くことができる展望を併せ持つ計画として、高蔵寺ニュータウンの未来プラン「高蔵寺リ・ニュータウン計画」を平成28年3月に策定しました。

## 【高蔵寺ニュータウンのみどころ】

美しい街並みと緑の調和  
(高蔵寺駅からニュータウンを望む)



新しい学び舎  
(新藤山台小学校登校)



近未来の先駆け  
(自動走行実証実験)



買い物弱者の強い味方  
(移動販売車両)



## まなびと交流のセンターの拠点施設(イメージ)



新たな拠点施設に！

『図書館』  
『地域包括支援センター』  
『児童館』  
『コミュニティカフェ』

かつての小学校は。。。



## 【高蔵寺ニュータウンの未来への取組】

- センター地区に多世代交流拠点の整備  
⇒図書館や児童館での「まなび」や、子どもから高齢者まで幅広い「交流」が活発に行われ、地域の活力に！
- 高蔵寺駅周辺の再整備の検討  
⇒高蔵寺ニュータウンの玄関口として魅力ある顔づくりを推進、賑わいとバスによる交通利便性の両立を目指します！
- 快適移動ネットワークの構築  
⇒交通拠点に多様な交通手段の確保を目指します！

